

磐城時報

編輯 石城郡平町新屋町十四
印刷 石城郡平町新屋町十四
電話 石城郡平町新屋町十四
電話 石城郡平町新屋町十四
電話 石城郡平町新屋町十四
電話 石城郡平町新屋町十四

電氣町營を計劃し

町理事者に陳情

遂に目的を達しなかつた

平町電氣料値下期同盟會

平町の電燈料値下問題は昨今立消えとなつた観あり漸やく龍頭蛇尾に終るであらうと言はれてゐるが、期成同盟會では各方面から材料を集めて調査をすゝめ町營の計劃をたて密かに策謀しつゝあつたが、二十一日同盟會は今日までの経過報告と電氣町營案を町長に陳情したが結局は計劃のみで終るではないかと云はれてゐる。

櫻花爛漫の四月

四百名の消防大會

四町十八ヶ村の希望で

来る消防組頭會で協議

平警察署管内消防組頭會は三八ヶ村の消防幹部大會を平町に月三日平警察署に開き各般の協開き四百名の幹部の慰安を計議をなす由であるが、七八年前つたのであつたが、その後経費今流石に鐵道職員だけは不景氣までは毎年一回平署管内四町十の關係から立消えとなつたもの知らずだと羨望されてゐる。

豫算町會

二十五日頃か

平町では今日二十一日で昭六年度豫算全部の編成を終り直ちに印刷に付し二十三日町會議員一同に内示し二十五日頃招集、豫算町會を開く事となつたが總會は前年度の歳出當初豫算三十一萬七千八百四十九圓に對し七分の減で新規事業は殆どなく前年度提出された役場廳舎建築費七萬五千圓は見合せ元商業學校跡に移轉經費を計上するに留まるべし遠藤助役の缺席等に依つて開期は三月上旬まで持越す模様である。

平町家屋増加

平町では家屋税付加税徴收のため新築家屋の調査を行つたところ五年度において百一棟を増加した

こと判明する廿六日ごろ家屋税貸貸調査委員を開き貸賃價格の査定をなす筈だが等新築住宅のうち約半數は鐵道以北における鐵道従業員が貯蓄した資金で小住宅を新築したので一般民は極度の不景氣に苦しんでゐる昨今流石に鐵道職員だけは不景氣知らずだと羨望されてゐる。

第一回政府買上米に

希望者一名もなし

價格も引下げられたため

石城郡内に於ける第一回政府買上米に對する應募は植田町の千四倉町在郷軍人分會長青戸義也を筆頭として勿來町八百六十俵、平窪村六百六十俵、合計二千二百俵に達したが、第二回の買上げは今日二十一日石城郡農會で希望者を取纏め縣農會に申達する筈であるけれども希望者一名もなかつた状態である、之れは第一回の買上價格は玄米五等一俵七圓五十三錢であつたが、第二回は七圓三錢に値下げされたためこの價格ならば地方でも賣却出来るため希望者がなかつたものと云はれてゐる。

四倉傳染病數

四倉

仙臺通信講習所第四回入所試験は三月一日から仙臺、平、郡山外七ヶ所で行はれたが、採用人員五十名の處に志願者仙臺五百九名、平百八十四名、郡山三百八十七名その他合計二千二百七十六名あり、四十五人に對し一名が合格するわけである、右について平郵便局で語る、同所の志願者の多いことは毎

同潤會の貸金

返す者が一人もない

平町同潤會では屢報の如く各方面で申込者十名に對し三圓宛合計面に活躍して資金を集め貧困者三十圓を貸與した、右資金は一週に對して營業資金として三圓宛日五錢宛六十日間返済すべきを貸與する事となり去る一月初等であるが、借りた者はそのまゝ井炭礦専用電話線を切斷し十三未納者は一千名で金額は二萬五千元を超過して湯本町十三圓である。

赤井風の夕

松本清子

何物もふとなく物思ふ日なり
けり、赤井おろしの吹くがま
にまに
雪に止み風となりけりうとう
と、我がこもり居のひるた
けてゆく
はだらゆきのこして空は晴れ
にけりあづまおろしも今日は
吹かなく
朝まだきまぎべにすける我が
髪につばきあぶらのはひよ

稀代の電線泥棒

悪運盡きて捕はる

當時住所不定無職栃木縣那須郡古物商神長廣に賣却した外郡野崎村生れ船山榮吉(二七)は去内各所に出没して電線泥棒を働ける十九日石城郡好間村大字北好間字椎木平白田松康方で衣類を盗み平署に捕はれたが、取調べの結果昭和四年四月二十三日午後七時頃野崎村大字湯長谷三四倉町に於ける昭和四年年度納税井炭礦専用電話線を切斷し十三未納者は一千名で金額は二萬五千元を超過して湯本町十三圓である。

二萬圓滞納

四倉町で

高にはた信濃の山におもひ出
のわく
幾たびか遠きくるまの香にさ
へ、心うごくなりひどり暮せ
ば
ただひさしりしばかりの晝
餉してうらさびしくもまた針
を持つ
来る人もあらず待てども便り
なくひとりの家に今日も暮れ
たり
山里の家はひとり暮らしすか
な、きのふもけふも雨をき
つ、

赤井風の夕

松本清子

何物もふとなく物思ふ日なり
けり、赤井おろしの吹くがま
にまに
雪に止み風となりけりうとう
と、我がこもり居のひるた
けてゆく
はだらゆきのこして空は晴れ
にけりあづまおろしも今日は
吹かなく
朝まだきまぎべにすける我が
髪につばきあぶらのはひよ

縣道工事の 人夫を慰安

石城郡小川村大字高崎地内縣道は失業者救済の意味で過般着工したがその後毎日人夫三四十名で工事を進めつゝあり近く竣工の豫定であるが、十八日は真正月に當つたので作業は午前中で切上げするめ、みさん、白玉、酒二合手拭を全部に給與して慰安した。

平町人事

▲出生 南町仲井幸吉二男孝夫、久保町徹田七三郎二男博、古銀治町石井龜吉五男正一、白銀町當時炎城縣多賀郡磯原町草野道平二男道昭、材木町鈴木達五男薫
▲婚姻 東京市深川區元園町橋本來藏(二七)平町長橋町近内リカ(二四)、平町研町當時北海道夕張町炭礦夫朝比奈善次(三七)夕張町二階堂キクノ(三四)、東京府下尾久町字船方町田秀次郎(三四)平町立町吉成初代
▲死亡 南町古川マサ子(二ツ)立町當時宇都宮市齋藤八百藏(五八)長橋町當時湯本町天王崎大和田芳雄(二ツ)、播磨小路當時勿來町高橋君子(一ツ)

▲四倉町出生死亡四倉町

役場調査に依る昭和五年度出生死亡左の如し。
▲死亡男九十七人、女六十八人
▲出生男百四十六名、女百二十八名

喘息と、百日咳は
キツト治る三陽液
三五錢、六五錢
三陽製藥の
クレオソート製劑は
世界第一にして
治す事を目的とせり

平新川町十九 木村病院

電話一六四
院長 木村寅次郎
婦人科 女醫 木村コウ
産科 醫學士 松永憲一
内臓外科 醫學士 萩原駿二
整形外科 醫學士 萩原駿二
藥局 東京藥學士 萩原駿二

高級社員招聘

縣下樞要地の監督所長に任用す
◎外務社員數名募集
成績に依り最初より俸給手當並に交際費を支給し無経験者は見習員として便宜採用す
入社希望の方は履歷書持参の上にて面談詳細を決定す
平町字白銀町十番地
電話 六百五十番
國光生命保險會社 平出張所

耳鼻咽喉科

平町仲田町七一
應入院 合津醫院
電話五五九番

花柳病科 專門

平町六丁目橋際
木村外科醫院
電話三〇九番

胃腸 專門 內科
十二指 腸虫病 腸性病
赤短靴、編上靴デモ
●耐久保證券付革靴
破損 三ヶ月新品交換
●ちよだ子供靴各一足毎に一枚進呈
一等 參拾圓(勤業債券)
二等 拾圓(全)
三等 五圓(全)
四等 ちよだ特製エンピツ一打ツ、千貳百本
五等 全 三本ツ 殘全部

鼻の藥「チクノール」
平五 山野邊藥局

度量衡計量器 吸入酸素器

關內藥局
電話四〇番

債券、公債、兩替金融

多田井質店
平町大工町(電話五九一番)

吉田眼科病院

平町紺屋町
看護婦募集(免許所有者)
電話 六八番

千代田製靴福引券付大賣出し

五圓均一革靴 (修善自由)
赤短靴、編上靴デモ
●耐久保證券付革靴
破損 三ヶ月新品交換
●ちよだ子供靴各一足毎に一枚進呈
一等 參拾圓(勤業債券)
二等 拾圓(全)
三等 五圓(全)
四等 ちよだ特製エンピツ一打ツ、千貳百本
五等 全 三本ツ 殘全部



平町田町(電話五二三番)

高久病院

醫學士 高久忠
新瀉醫學士 赤羽清
藥劑士 佐竹菊雄
內科 小兒科
耳鼻咽喉科
外科 花柳病科
レントゲン科

內科 小兒科
花柳病科
藤沼醫院
平町紺屋町
電話 平園五〇七番

貸切は

皆様ノ昭和タクシーへ
電話 三四三番